

新旧対照表(製品評価技術基盤機構共通基盤情報システム設計構築・運用管理業務調達仕様書 別添 3 IaaS 仮想サーバ要件一覧)

旧		新	
(略)		(略)	
2. バイオテクノロジーセンター用仮想サーバ		2. バイオテクノロジーセンター用仮想サーバ	
2.2 一般サーバセグメントプール		2.2 一般サーバセグメントプール	
2.2.5. バイオデータベース本番サーバ		2.2.5. バイオデータベース本番サーバ	
項 目	内 容	項 目	内 容
a. 機能		a. 機能	
用途	生物資源データプラットフォーム用データベース、微生物有害情報データベース用データベース、微生物遺伝子機能検索データベース用データベースを稼働させる	用途	生物資源データプラットフォーム用データベース、微生物有害情報データベース用データベース、微生物遺伝子機能検索データベース用データベースを稼働させる
b. ハードウェア		b. ハードウェア	
ア CPU	SPECint_rate2006 が 150 相当以上を割り当てられること	ア CPU	SPECint_rate2006 が 150 相当以上を割り当てられること
イ メモリ	<u>16GB</u> 以上のメモリを割り当てられること	イ メモリ	<u>32GB</u> 以上のメモリを割り当てられること
ウ ディスク容量	<u>1.579TB</u> 以上を割り当てられること	ウ ディスク容量	<u>3.158TB</u> 以上を割り当てられること
		エ インターフェイス等	1Gbps、1 ポート以上の論理帯域を割り当てること

エ インターフェイス等	1Gbps、1 ポート以上の論理帯域を割り当てること		
c. ソフトウェア		c. ソフトウェア	
ア オペレーティングシステム (OS)	Red Hat Enterprise Linux 9 (64bit 対応) を搭載すること	ア オペレーティングシステム (OS)	Red Hat Enterprise Linux 9 (64bit 対応) を搭載すること
イ ミドルウェア	PostgreSQL を搭載すること (RHEL9 であるため 13 系を想定)	イ ミドルウェア	PostgreSQL を搭載すること (RHEL9 であるため 13 系を想定)
ウ 運用管理ソフト	① 運用管理ソフトを導入すること ② 運用管理サーバと連携して障害監視、稼動監視、ネットワーク監視機能を実現するために必要なソフトウェアであること ③ システム稼動中に生成されるシステムログ、アプリケーションログなどを定期的に収集し、ログ管理サーバへ転送可能なこと	ウ 運用管理ソフト	④ 運用管理ソフトを導入すること ⑤ 運用管理サーバと連携して障害監視、稼動監視、ネットワーク監視機能を実現するために必要なソフトウェアであること ⑥ システム稼動中に生成されるシステムログ、アプリケーションログなどを定期的に収集し、ログ管理サーバへ転送可能なこと
エ セキュリティ対策ソフト	マルウェア対策ソフトを導入すること	エ セキュリティ対策ソフト	マルウェア対策ソフトを導入すること
オ 電源管理ソフト	(特になし)	オ 電源管理ソフト	(特になし)

2.2.6. バイオデータベーステストサーバ

項 目	内 容
a. 機能	
用途	生物資源データプラットフォーム用データベース、微生物有害情報データベース用データベース、微生物遺伝子機能検索データベース用データベースを稼働させる
b. ハードウェア	
ア CPU	SPECint_rate2006 が 100 相当以上を割り当てられること
イ メモリ	<u>8GB</u> 以上のメモリを割り当てられること
ウ ディスク容量	<u>1.319TB</u> 以上を割り当てられること
エ インターフェイス等	1Gbps、1 ポート以上の論理帯域を割り当てること
c. ソフトウェア	
ア オペレーティングシステム (OS)	Red Hat Enterprise Linux 9 (64bit 対応) を搭載すること

2.2.6. バイオデータベーステストサーバ

項 目	内 容
a. 機能	
用途	生物資源データプラットフォーム用データベース、微生物有害情報データベース用データベース、微生物遺伝子機能検索データベース用データベースを稼働させる
b. ハードウェア	
ア CPU	SPECint_rate2006 が 100 相当以上を割り当てられること
イ メモリ	<u>32GB</u> 以上のメモリを割り当てられること
ウ ディスク容量	<u>3.158TB</u> 以上を割り当てられること
エ インターフェイス等	1Gbps、1 ポート以上の論理帯域を割り当てること
c. ソフトウェア	
ア オペレーティングシステム (OS)	Red Hat Enterprise Linux 9 (64bit 対応) を搭載すること

イ ミドルウェア	PostgreSQL を搭載すること (RHEL9 であるため 13 系を想定)	イ ミドルウェア	PostgreSQL を搭載すること (RHEL9 であるため 13 系を想定)
ウ 運用管理ソフト	① 運用管理ソフトを導入すること ② 運用管理サーバと連携して障害監視、稼働監視、ネットワーク監視機能を実現するために必要なソフトウェアであること ③ システム稼動中に生成されるシステムログ、アプリケーションログなどを定期的に収集し、ログ管理サーバへ転送可能なこと	ウ 運用管理ソフト	④ 運用管理ソフトを導入すること ⑤ 運用管理サーバと連携して障害監視、稼働監視、ネットワーク監視機能を実現するために必要なソフトウェアであること ⑥ システム稼動中に生成されるシステムログ、アプリケーションログなどを定期的に収集し、ログ管理サーバへ転送可能なこと
エ セキュリティ対策ソフト	マルウェア対策ソフトを導入すること	エ セキュリティ対策ソフト	マルウェア対策ソフトを導入すること
オ 電源管理ソフト	(特になし)	オ 電源管理ソフト	(特になし)